



「高御位山」を火災から守れ！

(兵庫県消防防災航空隊及び消防団との連携訓練)

主催	加古川市中央消防署
日時	令和4年3月5日(土) 午前9時30分から午後12時30分まで
場所	加古川市志方町成井 高御位山
内容	加古川市中央消防署では、春季全国火災予防運動の一環として、加古川市最高峰の「高御位山」で兵庫県消防防災航空隊及び消防団と連携して林野火災訓練を実施します。  訓練想定は、高御位山成井登山口10丁付近から出火、山頂方向へ火災が延焼拡大するというものです。地上からは、消防職員と消防団員が協力し、奥の池から成井登山口10丁付近まで消防ホース約50本を延長し、放水活動を行います。また、上空からは兵庫県消防防災航空隊のヘリコプターが情報を収集し、地上の消防隊へ情報提供を行います。 (初めて ・ 恒例 ・ 回目)
対象(参加者)	加古川市中央消防署 56名 消防団員(志方西分団) 11名 兵庫県消防防災航空隊 6名 計73名
目的・背景 その他	加古川市、高砂市にまたがり、「播磨富士」として親しまれている高御位山は、身近な低山の登山コースとして多くの登山客が訪れています。この訓練は、高御位山を火災から守るため、関係機関と連携し実施するものです。
市ホームページ	掲載予定(3月8日)
広報かがわ	掲載しない